

地理（学習プリント） 中部地方① 中部地方の自然と気候

教科書P 212～213

（日本アルプスをいただく中部地方）

日本アルプス （ ）

3000m級の山々

太平洋に流れ出る河川

（ ）

日本海に流れ出る河川

（ ）

盆地 ～ （ ）

平野 ～ （ ）

（特色ある三つの地域の気候）

東海 ～ （ ）に降水量が多い。冬は温暖。晴天の日が多い。

（ ）の季節風の影響

中央高地 ～ （ ）

北陸 ～ 冬に降水量が多い。世界的な豪雪地帯

（ ）の季節風の影響

（ ）

名古屋を中心に岐阜・三重まで広がる大都市圏

関西国際空港

中部国際空港（セントレア）

（中部地方の県）

愛知（ ） 静岡（ ） 山梨（ ） 岐阜（ ）

長野（ ） 新潟（ ） 富山（ ） 石川（ ）

福井（ ）

地理（学習プリント） 中部地方② 東海地方の工業と農業  
教科書P214～217

（輸送機械工業のさかんな東海）

（ ）

日本最大の工業製品出荷額 ～ 愛知（名古屋） 岐阜 三重（伊勢湾）

自動車工業 ～ （ ） 岡崎 （ ）

オートバイ ～ （ ）

組立型工業 部品をつくる関連工場

製鉄業 石油化学（ ） （ ） 港から輸出

瀬戸 多治見 （ ） ファインセラミック

（ ）

愛知県東部から静岡県太平洋岸の工業地域

（ ）～楽器、オートバイ、医療機器、スマートフォン

（ ）～製紙、パルプ

（温暖な気候を生かした東海の農業）

豊川用水、東名高速道路、（ ）

渥美半島の菊の栽培（ ） 菊は日が短くなると開花する

人工的に光をあてて開花時期を遅らせる。

（ ）（ビニールハウス）野菜、花、メロン

野菜の路地栽培（愛知のキャベツ）

（日本一の茶どころ）（ ） 県

温暖、水はけが良い、牧ノ原 磐田原

国の内外に出荷（ペットボトル）

お茶の生産ベスト3 ①

②

③

地理（学習プリント） 中部地方③ 中央高地と北陸の産業  
教科書P218～221

（野辺山原での高原野菜）

野辺山原（長野県）秋に採れる野菜を（ ）に収穫

レタス 白菜 キャベツ

（  
台湾など海外などにも出荷

（養蚕から果樹栽培に）

水田適さない（ ）では（ ）として利用されていた。

養蚕 化学繊維の普及 海外との厳しい競争

水はけが良い 昼と夜の気温差が大きい（ ）として利用

甲府盆地 ～ （ ）

長野盆地 ～ （ ）

（製糸業から電気機械工業へ） 諏訪盆地

製糸業の衰退 戦後は（ ）が発展 時計、カメラ

（ ）の進出 電子部品 プリンタ 産業用ロボット

（ ）

（北陸地方の米づくり） 全国有数の米の産地

1年に1種類の農産物を栽培 ～ 単作（ ）

夏は高温 豊富な水 水田率が高い

米の消費量が減り、余るようになった。

「コシヒカリ」などの（ ）を栽培

工夫したことは。

（ ）

（雪国で発達した地場産業）

古くから受け継がれた技術、地元での原材料、  
地域と密接に結びついた産業 伝統的工芸品

燕（新潟）～ （ ）

鯖江（福井）～ （ ）国内生産の9割

高岡（富山）～ 銅器 富山県 ～ アルミニウム加工

雪国でなぜ地場産業が発達したのだろうか。

（ ）

歴史（学習プリント）① 自由民権運動と内閣制度

教科書P182～183 資料集P118～119

(自由民権運動のおこり) 反政府運動 言論で政府に反抗

( ) ～ 薩摩・長州中心の藩閥政府を批判

1874年 民撰議院設立の建白書を政府に提出

( ) 開設をもとめる 高知県に( )を設立

地主や有力農民も参加 愛国社のよびかけ 大阪

1880年 ( )を設立

国会開設を急ぐように政府に要求

(政府内の対立)

伊藤博文(慎重派) と ( )

1881年 北海道開拓使官有物払い下げ事件

旧薩摩藩の黒田清隆が不当に安い値段で薩摩の商人に払い下げ

→ 民権派が強く反発

政府は1890年に国会を開くことを約束( )

(内閣制度の創設)

1885年 初代内閣総理大臣( )

華族制度

(民権派の動き)

政党の結成 板垣退助( ) 大隈重信( )

自由党員のなかに暴力にうったえる人があらわれた。

1882年 福島事件

1884年 秩父事件

自由党員や借金に苦しむ約1万人の農民が役所や高利貸しを襲う。

軍隊によって弾圧される。⇒ 民権運動のおとろえ

歴史（学習プリント）② 大日本帝国憲法の制定と帝国議会  
教科書P184～185 資料集P120

（大日本帝国憲法の発布）

- （ ）は君主権の強いドイツの憲法を調査  
草案を作成し、（ ）で審議  
1889年（ ）の発布
- （ ）は主権者であり、国の元首である。
  - 天皇は陸海軍を（ ）する。
  - 日本臣民は法律の範囲内で言論及び集会の（ ）を有す。
  
  - 納税と徴兵の義務

（帝国議会）

議員を選挙で選ぶ（ ）と（ ）で構成  
1890年 第1回衆議院議員選挙の実施  
選挙権があたえられたのは（ ）  
選挙の結果過半数を占めたのは（ ）

内閣は議会と関係なく組織されていた  
民権派の議員が政府を攻撃 民権派が内閣を組織  
1898年 政党内閣の組織（ ）

（教育勅語）1890年

親への孝行 友人どうしの信義  
法を重んじることの大切さ

歴史（学習プリント）③ 条約改正と日清戦争

教科書P186～189 資料集P121～123

（条約改正をめざして）

1882年 鹿鳴館での舞踏会 井上馨による欧化政策⇒失敗

1886年 ノルマントン号事件

船長は救命ボートに乗って助かる。日本人乗客25名がおぼれて亡くなる。

イギリス領事による裁判で船長は禁固3ヶ月という軽い処分でおわる。

（ ）の廃止 国民のあいだに条約改正の要求が高まる。

1894年 （ ）はイギリスと交渉 日英通商航海条例

5年後に（ ）を撤廃する。

1911年 外務大臣（ ）のとき、（ ）を回復

イギリスは日本との友好関係を維持して、アジアに勢力を伸ばそうとする

（ ）を牽制したい。

（朝鮮をめぐる日清の対立）

南下政策を進めるロシアとイギリスの対立

朝鮮がロシアの勢力下に置かれると日本が危うい。

朝鮮は清の勢力下に置かれ、日本の影響力が後退。清に対抗するため、軍事力を強化し、朝鮮を支配下に置きたい。

（日清戦争の始まり）

1894年 朝鮮でおこった政府や外国勢力に反対する大規模な農民暴動

（ ）

日本と清が鎮圧を名目に出兵 （ ）の始まり

朝鮮や満州（中国東北部）が戦場になり、日本軍は各地で勝利。

1895年 （ ）の締結 伊藤博文と李鴻章

① 清国は、朝鮮が独立国であることを認める。

② 清国は遼東半島と台湾を日本国に譲る

③ 清国は賠償金として2億両（テール）を日本に払う。

日本は近代国家として認められる。清は列強の植民地支配を受ける。

歴史（学習プリント）④ 日露戦争、韓国併合、中華民国の成立

教科書P190～193 資料集P124～125

（三国干渉と日英同盟）

ロシア、ドイツ、フランスが遼東半島を清に返すように圧力をかける。

（ ） ⇒ 臥薪嘗胆（がしんしょうたん）

1900年 清で（ ） 扶清滅洋 群衆と清軍が蜂起

日本をはじめ八カ国の軍隊が出兵 ロシアが大軍を派遣

1902年 日本は（ ）と同盟を結ぶ。（ ）

（日露戦争）1904～1905年 伊藤博文の決断

日本は国力のすべてをつぎこみ、朝鮮半島や満州で戦う。

多くの犠牲を払い、旅順を占領（203高地）乃木希典、奉天会戦で勝利。

（ ）での勝利（バルチック艦隊を撃破）（ ）

（ ）条約 アメリカの仲介 小村寿太郎 1905年

① ロシアは日本に<sup>おける</sup>韓国における優越権を認める。

② ロシアは旅順・大連<sup>の</sup>の租借権を日本に認める。

③ 長春以南の鉄道権、北洋での漁業権を認める。

④ 北緯50度以南の（ ）を日本に譲る。

賠償金が得られず、不満が高まる。 ⇒ （ ）

（韓国併合）

1904年 日韓議定書（日本軍の韓国駐留を認める）

1905年 日韓協約（日本が韓国の外交権を認める）

韓国統監府（ ）初代統監 ← 韓国での抵抗運動

1909年 伊藤博文が安重根に暗殺される。

（ ）年 韓国併合 朝鮮総督府

武力を背景に、韓国内の反対運動をおさえて、植民地にした。

（中華民国の成立）1912年

（ ）が清を倒して、近代国家をめざす運動を展開 三民主義

1911年（ ）がおこり、中華民国が建国される。

「革命、いまだならず」 袁世凱（清の実力者）が実権を握る。

地理 (学習プリント) 中部地方① 中部地方の自然と気候  
教科書 P 212 ~ 213

(日本アルプスをいただく中部地方)

日本アルプス (飛騨山脈・木曾山脈 <sup>おの・レ</sup> 赤石山脈)  
3000m級の山々 南アルプ 北岳 3193m

太平洋に流れ出る河川

(富エ川 天竜川 木曾川)

日本海に流れ出る河川

(黒部川 信濃川 <sup>367km</sup> 日本一の長さ)

盆地 ~ (甲府盆地 松本盆地 長野盆地)

平野 ~ (濃尾平野 富山平野 越後平野)  
のび

(特色ある三つの地域の気候)

東海 ~ (夏) に降水量が多い。冬は温暖。晴天の日が多い。  
(南東) の季節風の影響

中央高地 ~ (一年を通じて降水量が少ない。夏と冬の気温差が大きい)

北陸 ~ 冬に降水量が多い。世界的な豪雪地帯  
(北西) の季節風の影響

(名古屋大都市圏)

名古屋を中心に岐阜・三重まで広がる大都市圏

関西国際空港

中部国際空港 (セントレア)

(中部地方の県) ※ 県庁所在地を調べよう。

愛知 (名古屋) 静岡 (静岡) 山梨 (甲府) 岐阜 (岐阜)  
長野 (長野) 新潟 (新潟) 富山 (富山) 石川 (金沢)  
福井 (福井)

※ 教科書 P 212 の ① 中部地方の自然の地図を見て。白地図7-7 中部地方 P 32  
を自分なりに。地理の単元作業は効果的。

※ 教科書 P 213 ② 中部地方のおおむねの雨温図を見て 内陸の気候  
の特色を説明できるようにしよう。

※ 名古屋大都市圏 中部国際空港は教科書 P 101 の図を おぼえておこう。



地理 (学習プリント) 中部地方② 東海地方の工業と農業

教科書P214~217

(輸送機械工業のさかんな東海) ※教科書P160で日本のおお工業地域の  
(中京工業地帯) 工業出荷額と内訳を確認しよう。

日本最大の工業製品出荷額 ~ 愛知 (名古屋) 岐阜 三重 (伊勢湾)

自動車工業 ~ (豊田) 岡崎 (鈴鹿) 本田  
オートバイ ~ (浜松) 三菱

組立型工業 部品をつくる関連工場

※トヨタ自動車会社の名前 (TOYOTA) が市の名前になったのだらう。

製鉄業 石油化学 (四日市) (名古屋) 港から輸出

瀬戸 多治見 (陶磁器) ファインセラミック

(東海工業地域)

愛知県東部から静岡県の太平洋岸の工業地域

(浜松) ~ 楽器、オートバイ、医療機器、スマートフォン

(富工) ~ 製紙、パルプ

※おお工業都市を教科書P215⑥の地図を確認しよう。

(温暖な気候を生かした東海の農業)

豊川用水、東名高速道路、(近くに大都市があり輸送の便の良し)

渥美半島の菊の栽培 (抑制栽培) 菊は日が短くなると開花する

人工的に光をあてて開花時期を遅らせる。 ※菊をだましている

(施設園芸農業) (ビニールハウス) 野菜、花、メロン

野菜の路地栽培 (愛知のキャベツ)

(日本一の茶どころ) (静岡) 県

温暖、水はけが良い、牧ノ原 磐田原

国の内外に出荷 (ペットボトル)

お茶の生産ベスト3 ①静岡 ②鹿児島 ③三重

(野辺山原での高原野菜)

野辺山原 (長野県) 秋に採れる野菜を (夏) に収穫  
※夏に収穫するのは (国内の他の産地へ出荷できないので高く売れるから) )  
レタス 白菜 キャベツ  
台湾など海外などにも出荷

(養蚕から果樹栽培に)

水田適さない (扇状地) では (桑畑) として利用されていた。

養蚕 化学繊維の普及 海外との激しい競争

生糸・絹織物

水はけが良い 昼と夜の気温差が大きい (果樹園) として利用

甲府盆地 ~ (ぶどう・りんご・ワイン)

長野盆地 ~ (りんご)

(製糸業から電気機械工業へ)

諏訪盆地  
製糸業の衰退 戦後は (精密機械工業) が発展 時計、カメラ

(電気機械工業の工場)

の進出 電子部品 プリンタ 産業用ロボット

(高速道路の整備・輸送の便が良い 豊富な水資源) ミネラルウォーター

(北陸地方の米づくり) 全国有数の米の産地

1年に1種類の農産物を栽培 ~ 単作 (水田単作地帯)

夏は高温 豊富な水 水田率が高い

米の消費量が減り、余るようになった。

「コシヒカリ」などの (銘柄米) を栽培

工夫したことは。

(耕地整理・農作業の機械化・品種改良)

(雪国で発達した地場産業)

古くから受け継がれた技術、地元での原材料、

地域と密接に結びついた産業 伝統的工芸品

燕 (新潟) ~ (洋食器 スパンフォー)

鯖江 (福井) ~ (眼鏡 フォーム) 国内生産の9割

高岡 (富山) ~ 銅器 富山県 ~ アルミニウム加工

雪国でなぜ地場産業が発達したのだろうか。

(豪雪地帯で冬に農業をやることが難しかったため)

\* まとめとして白地図の中部地方 p33をやってみよう。

歴史 (学習プリント) ① 自由民権運動と内閣制度

教科書P182~183 資料集P118~119

(自由民権運動のおこり) 反政府運動 言論で政府に反抗

(板垣退助) ~ 薩摩・長州中心の藩閥政府を批判

1874年 民撰議院設立の建白書を政府に提出

(国会) 開設をもとめる 高知県に(立志社)を設立

地主や有力農民も参加 愛国社のよびかけ 大阪

1880年 (国会期成同盟)を設立

国会開設を急ぐように政府に要求

(政府内の対立)

伊藤博文 (慎重派)

と (大隈重信)

国会早期開設主張  
政府から追放される

1881年 北海道開拓使官有物払い下げ事件

旧薩摩藩の黒田清隆が不当に安い値段で薩摩の商人に払い下げ

→ 民権派が強く反発

政府は1890年に国会を開くことを約束 (国会開設の夙願)

(内閣制度の創設)

1885年 初代内閣総理大臣 (伊藤博文)

華族制度

(民権派の動き)

政党の結成 板垣退助 (自由党) <sup>1881</sup> 大隈重信 (立憲改進黨) <sup>1882</sup>

自由党員のなかに暴力にうったえる人があらわれた。

1882年 福島事件

1884年 秩父事件

自由党員や借金に苦しむ約1万人の農民が役所や高利貸しを襲う。

軍隊によって弾圧される。⇒ 民権運動のおとろえ

※ ビジュアル歴史P119A 自由民権運動と政府の対応の年表を  
しっかりと見て 政府の動きをしっかりとえよう。

× 自由民権運動のおとろえていた理由を説明してみよう。

歴史 (学習プリント) ② 大日本帝国憲法の制定と帝国議会

教科書P184~185 資料集P120

※ 憲法とは何なのか

(大日本帝国憲法の発布)

(伊藤博文) は君主権の強いドイツの憲法を調査  
草案を作成し、(枢密院) で審議

1889年 (大日本帝国憲法) の発布 2月11日

○ (天皇) は主権者であり、国の元首である。

○ 天皇は陸海軍を (統帥) する。

○ 日本臣民は法律の範囲内で言論及び集会の (自由) を有す。

※ 臣民の自由は守られたのか

○ 納税と徴兵の義務

(帝国議会)

議員を選挙で選ぶ (衆議院) と (貴族院) で構成

1890年 第1回衆議院議員選挙の実施

選挙権が与えられたのは (直接国税15円以上を納める25歳以上の男子)

選挙の結果過半数を占めたのは (民権派)

内閣は議会と関係なく組織されていた

民権派の議員が政府を攻撃 民権派が内閣を組織

1898年 政党内閣の組織 (首相大隈重信・板垣退助)

隈板内閣 板垣内閣

(教育勅語) 1890年

親への孝行 友人どうしの信義

法を重んじることの大切さ

※ 教科書P184②の大切

天皇は国の元首であるが、政治的権限を行使することはなかった。

實際の政治は内閣と元老(憲法の規定外)が行った。

※ 教科書P185の④大日本帝国憲法のおおきな条文を熟読しよう。

歴史 (学習プリント) ③ 条約改正と日清戦争

教科書 P186~189 資料集 P121~123

(条約改正をめざして)

1882年 鹿鳴館での舞踏会 井上馨による欧化政策⇒失敗

1886年 ノルマントン号事件

船長は救命ボートに乗って助かる。日本人乗客25名がおぼれて亡くなる。

イギリス領事による裁判で船長は禁固3ヶ月という軽い処分でおわる。

(治外法権)の廃止 国民のあいだに条約改正の要求が高まる。

1894年 (陸奥宗光) はイギリスと交渉 日英通商航海条例

5年後に (治外法権) を撤廃する。 ※領事裁判権

1911年 外務大臣 (小村寿太郎) のとき、(関税自主権) を回復

イギリスは日本との友好関係を維持して、アジアに勢力を伸ばそうとする。

(ロシア) を牽制したい。

(朝鮮をめぐる日清の対立)

南下政策を進めるロシアとイギリスの対立

朝鮮がロシアの勢力下に置かれると日本が危うい。

朝鮮は清の勢力下に置かれ、日本の影響力が後退。清に対抗するため、軍事力を強化し、朝鮮を支配下に置きたい。

(日清戦争の始まり)

1894年 朝鮮でおこった政府や外国勢力に反対する大規模な農民暴動

(甲午農民戦争・東学党の乱)

日本と清が鎮圧を名目に出兵 (日清戦争) の始まり

朝鮮や満州 (中国東北部) が戦場になり、日本軍は各地で勝利。

1895年 (下関条約) の締結 伊藤博文と李鴻章

① 清国は、朝鮮が独立国であることを認める。

② 清国は遼東半島と台湾を日本国に譲る。

③ 清国は賠償金として2億両 (テール) を日本に払う。

朝鮮半島  
※遼東半島の  
位置を教科書p190②  
の地図で確認しよう

日本は近代国家として認められる。清は列強の植民地支配を受ける。

歴史 (学習プリント) ④ 日露戦争、韓国併合、中華民国の成立

教科書 P 190 ~ 193 資料集 P 124 ~ 125

(三国干渉と日英同盟)

ロシア、ドイツ、フランスが遼東半島を清に返すように圧力をかける。

(三国干渉) ⇒ 臥薪嘗胆 (がしんしょうたん)

1900年 清で (義和団事件) 扶清滅洋 群衆と清軍が蜂起

日本をはじめ八カ国の軍隊が出兵 ロシアが大軍を派遣

1902年 日本は (イギリス) と同盟を結ぶ。 (日英同盟)

(日露戦争) 1904~1905年 伊藤博文の決断

日本は国力のすべてをつぎこみ、朝鮮半島や満州で戦う。

多くの犠牲を払い、旅順を占領 (203高地) 乃木希典、奉天会戦で勝利。

(日本海海戦) での勝利 (バルチック艦隊を撃破) (東郷平八郎)

(ポーツマス) 条約 アメリカの仲介 小村寿太郎 1905年

① ロシアは日本における韓国における優越権を認める。

② ロシアは旅順・大連の租借権を日本に認める。

③ 長春以南の鉄道権、北洋での漁業権を認める。

④ 北緯50度以南の (樺太) を日本に譲る。

賠償金が得られず、不満が高まる。 ⇒ (日比谷焼き打ち事件)

(韓国併合)

1904年 日韓議定書 (日本軍の韓国駐留を認める)

1905年 日韓協約 (日本が韓国の外交権を認める)

韓国統監府 (伊藤博文) 初代統監 ← 韓国での抵抗運動

1909年 伊藤博文が安重根に暗殺される。

(1910)年 韓国併合 朝鮮総督府

武力を背景に、韓国内の反対運動をおさえて、植民地にした。

(中華民国の成立) 1912年

(孫文) が清を倒して、近代国家をめざす運動を展開 三民主義

1911年 (辛亥革命) がおこり、中華民国が建国される。

「革命、いまだならず」 袁世凱 (清の実力者) が実権を握る。